

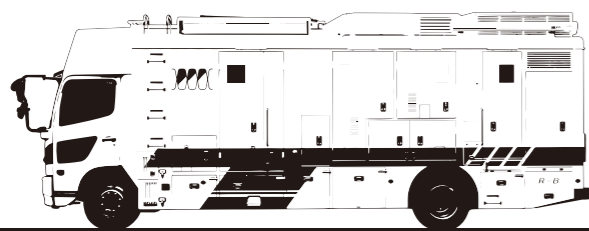
4K & 3G HD-SDI
kansai TOTSU
R-B 4K OB VAN



～ 関西初の4K対応中継車 2015年6月運用開始!! ～

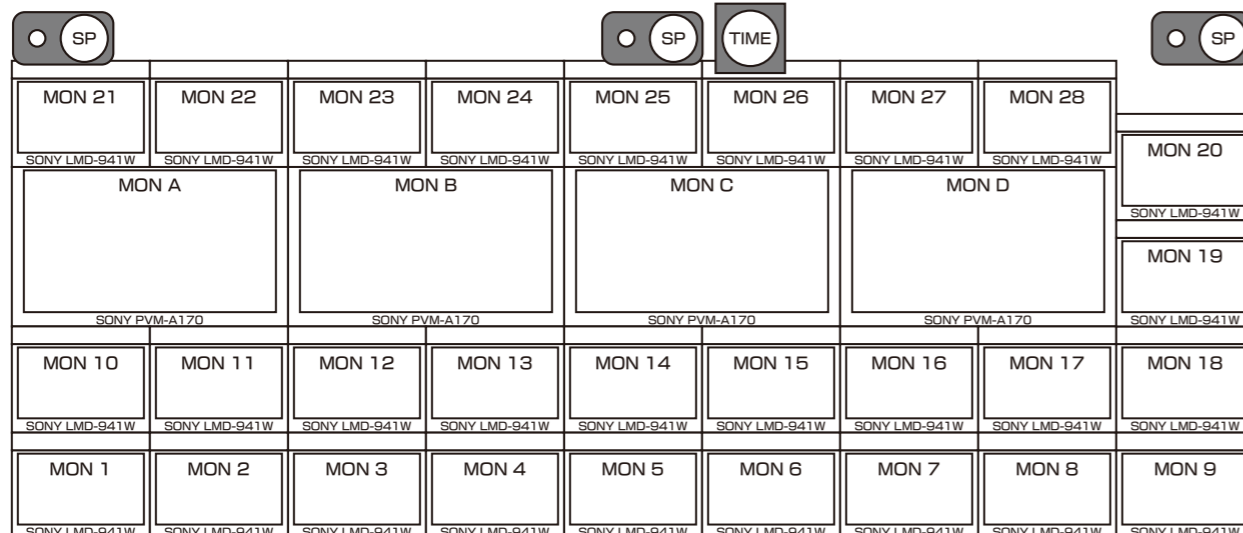
コンパクトな車体で4K中継や3G-SDIプログレッシブ収録を実現

全長8m65cm全高3m34cmというコンパクトな車体に抑えました。
狭い現場においても高スペックが必要な中継・収録が可能です。



最新のITを活用したシステムで、複雑で多機能なシステムを簡単に運用

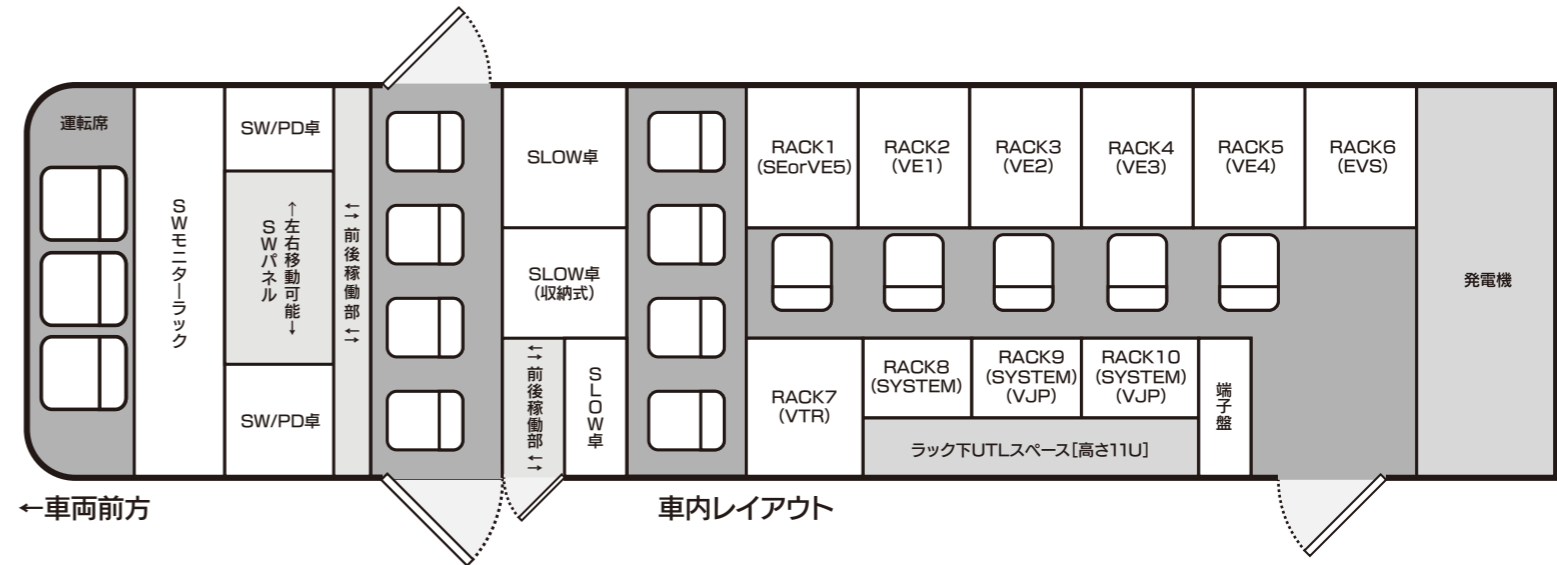
高度に複雑化したスイッチャー、ルーターのシステムセットアップにタブレット端末を使用。
簡単な操作で、モニターの切り替えやスイッチャーの設定変更が可能です。
常載のLTEの回線で、機器の最新ファームウェアも現場でアップグレード対応可能です。



※MON A～Dへマルチビューアをアサインする事により、更にモニター数を増やすことが可能です。

追加機材の接続や居住性を重視した車内スペース

追加機材用のUTLスペース(135cm×50cm)を、ラック下に配置。大型の端子盤を設置し追加機材も簡単に設置できます。
機材ラックの上半分を45cmの薄型ラックにし、コンパクトながら、圧迫感の無い広い室内を実現しました。
SW/PD卓は前後可動式、状況に合わせて最適なオペレーション環境を提供します。
制作室入口に観音開きドアを採用。大型機材の搬入搬出もスムーズに行えます。



信頼性・サポート体制・メンテナンスを重視し、
主要機材は国産メーカー中心に採用

長期運用時のサポート体制と、修理に伴うダウンタイムの減少を重視して
主要機材は国産メーカーを中心に採用しております。

4K中継時、万が一の際もHD運用時と同等の安全性を確保

SW異常時も即座に切り替え可能な4K対応EMG SWを搭載しております。
4K EMG DSK(スーパー装置)も2ch分搭載しております。
マルチビューア異常時もワンタッチで予備系に乗り換え可能です。

